

番組審議会議事録

第 108 回番組審議委員会を開催し、下記の通り審議が行なわれ、承認された。

1. 開催日時 : 令和 7 年 7 月 31 日 (木) 18:00～19:00
2. 開催場所 : 豊中市新千里東町 1-4-2
千里ライフサイエンスセンタービル 10F
千里ニュータウン FM 放送株式会社
3. 出席委員 : 委員総数 6 名 出席委員数 5 名

出席委員の氏名 (順不同)

副委員長 鈴木 菜穂 副委員長 高島 健司
委 員 太田 慎也 住岡 譲太郎 脇寺 一郎
欠席委員 濱口 亮

放送事業者側の出席者

代表取締役 中川 育子 取締役放送局長 向井 利佳子
制 作 部 長村 恭子

4. 制作の長村よりお盆の編成について報告がなされた

5. 議題

番組審議『FM 千里+ (プラス) 冒険会計士ヤモックスの EXRADIO』

- 1) FM 千里 制作の長村より議題番組の概要を次のように説明された。

番 組 『冒険会計士ヤモックスの EXRADIO』

放送時間 毎週金曜 午後 3 時～4 時

コーナー時間 6 月 5 日 (木) 午後 6 時 30 分～ (30 分間)

詳細は別紙「番組概要」を参照

- 2) 過去放送分をお聴き頂き各委員に審議・意見を求めた。
各委員の意見は次の通り。

- ・ 奇抜なファッションのミyakミyakマンの写真からのイメージから勢いのある話し方なのかと思っていら、落ち着いた会計士さんのトーンでした。

当たり障りのない内容が多いかなと思かったが、ご自身がボランティアもされているということから、スタッフ側でしかわからない話が聴けて良かった。万博のスタッフの方、またパビリオンの方に気軽に声をかけていいという情報は良かった。

- ・ ある意味、コンセプト型。

万博が終わるが、その後の放送内容はどうか。

振り返りがあってもそんなには続かないだろうと気になった。

ただ、関西万博だけではなく万博に特化した内容だということなので、今後の展開に期待したい。

- ・ 素人の方が 30 分間話をするのは大変なことだと思う。

声のトーンがプロと違って一定のトーン、抑揚がないのが聞きづらい。アシスタントがいれば、もう少しテンポよく聴けるのではないか。内容に関してはなるほどと思う事もあって良かった。

- ・ 口調が一定なのと、話があっちいたりこっちいたりしている。万博は入ってからパビリオンがあって、どう楽しむのかという話だと思うので、項目分けをして抑揚をつけて話をするとうわりやすいのではないか。

行った事のある人はイメージできるが、行っていない人がこの番組を聞いてイメージできるのか疑問。冒険会計士であれば、もっとリアル感を持った話し方をしても良かったと思う。

- ・ お客さん側だけでなく、ボランティアにも参加していることからスタッフ側の立場での話もあって良かったが、よりマニアとしての楽しみ方があっても良かったのではないかな。

例えば、イタリア館がなぜ他のパビリオンと比べて本気度が違うのか。住友館の木は 55 年前の千里万博の際に植えた苗が成長し、その木を使用しているなど、過去の万博と関西万博のつながりについての話があっても面白い。

コモンズについても従来と違う展開で見ごたえがある。

3) 会社側の回答として次の通り述べた。

- ・ 10 月以降の内容について対案する
- ・ 番組のコンセプトについてはこのままでいく

7. 次回開催予定について

令和 7 年 9 月 25 日にすることを決めた。

以上

添付資料として

番組概要

<別紙 1 >

7 月からのタイムテーブル

議事の経過を明確にするために、上記議事録を作成し、FM 千里ホームページ
(<http://www.senri-fm.jp/>)に令和 7 年 9 月 24 日より掲載する。

令和 7 年 7 月 31 日

千里ニュータウン FM 放送株式会社 番組審議会